



NEWS RELEASE

2020.10.7

食科学の発展に寄与する若き研究者の未来のために！ 「日清食品・安藤百福 Scholarship」を創設

日清食品株式会社（社長：安藤 徳隆、以下日清食品）と公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団（理事長：安藤 宏基、以下安藤財団）は、食科学の発展に寄与する研究に取り組む大学院生を支援する給付型奨学金「日清食品・安藤百福 Scholarship」を創設し、2021年度より返済義務のない奨学金の給付を開始します。

日本国内には、経済的理由で就学が困難な学生を支援するためのさまざまな奨学金制度があります。しかしながら、大学院生に特化した奨学金制度は十分ではなく、アルバイトや家庭からの仕送りで学費や生活費を工面している学生が少なくありません。さらに、今般の新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、問題は深刻化しています。

大学院は研究者や高度で専門的な職業人の養成をすることから、日本の将来を担う優秀な人材が、経済的な問題を理由に大学院への進学をあきらめたり、大学院からの休学または退学を余儀なくされると、新たなイノベーションを創出する機会を失うことにもなりかねません。

弊社は、1958年に創業者・安藤 百福が発明した世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」を世に送り出して以来、業界のリーディングカンパニーとして「食」のイノベーションに取り組み続けています。また、安藤財団は、表彰事業「食創会」を通じて、新しい食品の創造につながる研究、開発を長年にわたって奨励しています。

そこで今回、弊社と安藤財団は『食科学のイノベーションをコロナ禍で停滞させてはならない』との思いから、食科学に関連する研究を行う大学院生を対象とした新たな給付型奨学金「日清食品・安藤百福 Scholarship」を共同で創設しました。

弊社と安藤財団は、日清食品の創業者であり、安藤財団の創設者である安藤 百福が掲げた「食創しよくそう為世いせい ～食を創り、世の為につくす～」という理念のもと、これからも食科学の発展、振興を担う人材育成を支援していきます。

このリリースに関するお問い合わせ先

日清食品ホールディングス 広報部

TEL: 03-6233-6850

pr.jp@nissin.com



■「日清食品・安藤百福 Scholarship」詳細

応募資格

- ①食科学に関連する研究を行う大学院生。修士、博士課程は問いません。
 - ②日本国籍を有し、日本の大学院に在籍中の方。
 - ③学業、人物ともに優秀かつ健康で、学資などの経済的支援を必要としている方。
 - ④就学および生活状況を毎月メール報告、年度末に指定の書類提出ができること。
 - ⑤海外留学を目的とした奨学金ではないため、留学予定の方は応募できません。
- ※大学院在籍中は繰り返し応募できます。
※他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できます。

募集方法

大学の奨学金担当窓口を通じて募集します。 ※2020年12月末頃までに各大学へ案内予定。

募集期間

2021年3月上旬～4月下旬（予定）

選考方法

応募書類に基づき選考委員会で支給対象者を決定します。
採否結果は、2021年6月をめどに大学の奨学金担当窓口宛てに通知します。

採用人数

2021年度：100名程度

支給期間および金額

1年間 ※2021年6月下旬に7月分まで支給、以降は毎月末に翌月分を支給予定。
年額100万円 ※返済の義務はありません。

その他

当奨学金給付により、大学院卒業後の進路などに制約を課すものではありません。

■安藤財団（正式名称：安藤スポーツ・食文化振興財団）について

創業者・安藤百福が私財を提供して1983年に設立した公益財団法人です。「食とスポーツは健康を支える両輪である」という理念のもと、陸上競技支援、自然体験活動の普及に取り組んでいるほか、発明記念館の運営、新しい食品の創造につながる研究、開発を奨励する表彰事業を実施しています。日清食品グループは安藤財団の理念に賛同し、その活動を積極的に支援しています。

[URL] <http://www.ando-zaidan.jp/>

このリリースに関するお問い合わせ先

日清食品ホールディングス 広報部
(担当: 大口、鶴丸)
〒160-8524 東京都新宿区新宿 6-28-1
TEL: 03-6233-6850 / FAX: 03-6233-6838
pr.jp@nissin.com

奨学金に関するお問い合わせ先

安藤スポーツ・食文化振興財団 事務局
(担当: 砂田、市川)
〒563-0041 大阪府池田市満寿美町 8-25
TEL: 072-752-4335
(受付時間 9:00～17:00 [火曜日を除く])